

# まちの話題

## SHIMOTSUKE-CITY TOPICS

### 下野市民生委員児童委員の9氏が受章

第15回栃木県民福祉のつどいが9月3日(木)宇都宮市文化会館にて行われ、民生委員児童委員の海老原静枝氏が12年以上の活動功績が認められ、栃木県知事表彰を受章されました。また、同じく民生委員児童委員の清水美恵子氏、森キイ氏、伊澤俊子氏、上野嘉彦氏、石岡圭介氏、松沼豊子氏、田村敬子氏、諏訪三義氏の8名が10年以上の活動実績が認められ、栃木県社会福祉協議会会長表彰を受章されました。

各委員におかれましては、現在も地域住民の立場に立って相談・援助を行い、社会福祉の増進に尽力されています。



### 生産者と消費者のふれあいの場 稲刈り体験を実施

9月26日(土)、生産者と消費者が一緒になって、米の田植えから刈り取りまでを体験して貰おうと、市農業公社主催の稲刈り体験が行われました。

参加された方は皆、今年5月に田植え体験をされた方々で、自分たちの植えた稲を丁寧に刈り取り、脱穀までを体験されました。また、最後には地元の方のご厚意で収穫祭が行われ、餅つきをはじめ、取れたての新米で作ったおにぎりなどを召し上がり、秋の訪れを楽しまれました。



### 農地・水・環境保全向上対策 活動組織の活動瓦版

#### ●各地区で生きもの調査実施

今年2回目となる田んぼまわりの生きもの調査が育成会や自治会の協力を得て各地区で開催されました。

栃木県では、農地・水・環境保全向上対策の生態系保全活動の必須項目として位置づけられ、生きものの生息状況を把握し話し合いをすることにより、地域での環境保全の関心を高めたり、子供から高齢者まで多くの方が参加するなど、まとまりある地域づくりに役立っています。また、各活動組織からの報告に基づき結果が取りまとめられ、県下の水中の動物や植物、昆虫の生息分布状況や絶滅危惧種の有無などが明らかになってきています。

#### ●笹原コスモスまつり開催



9月27日(日)、笹原地域内外から多くの方が参加し、第2回笹原コスモスまつりが盛大に行われました。

このコスモスは、景観形成活動として休耕田5,500m<sup>2</sup>を利用し、笹原地域環境保全会の会員が種まき、除草など丹精こめて育て開花させました。また、今年度は、管理しやすいように蒔き方を研究したり、1日でも長く多くの方に楽しんでもらおうと花の種類を変えて開花時期をずらすなどの工夫を行いました。当日は、この祭りの前に通学道路沿線ほか数箇所の畑にポピーの種まきも行われ、会員総出の共同活動やコスモスまつりで幅広い交流のもてた楽しい1日となりました。



9月6日 柴地区環境保全会



9月26日 石橋南部環境保全会



9月27日 仁良川の里保全会